



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

とおやまごう

遠山郷 de SDGs ?

～中山間地域の地域活性化に向けた取組～

松本大学	総合経営学部	総合経営学科	4年	中村拓磨
松本大学	総合経営学部	観光ホスピタリティ学科	4年	太田陽介
				片井武瑠
				山崎駿次

遠山郷とは

- ・長野県飯田市に位置する中山間地域
飯田市に合併された旧上村と南信濃村
- ・人口は1674人で高齢化率は約60%（2020年）
- ・観光振興が期待され、
交流人口は22万5000人（2015年）
- ・東京から車で約4時間半



遠山郷フィールドスタディとは

活動の概要

- ・長野県飯田市に位置する遠山郷がフィールド
- ・参加高校・大学・地域が連携
- ・実際に地域を歩き、地域資源の価値や活動方法について考える

参加者

高校生（飯田OIDE長姫高校, 飯田高校, 下伊那農業高校など）

大学生（松本大学, 京都外国語大学, 麻布大学, 東京農工大学など）

地域住民



カリキュラムの流れ

①知る



事前学習
基礎講座「遠山郷とエコパーク/ジオパーク」
インタープリテーション講座

②わかる



記録観察
聞き取り調査
インタープリテーション講座

③伝える



グループワーク
地域成果発表会

インタープリテーションとは…

地域資源



伝える相手



自己の解釈



理解

遠山郷フィールドスタディとSDGs



遠山郷フィールドスタディとSDGs

遠山郷フィールドスタディ

地域資源を通して地域住民と学生が主体的に学びあいを行う場



目標 4

すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

ターゲット 4.7

2030年までに、持続可能な開発と持続可能なライフスタイル、人権、ジェンダー平等、平和と非暴力の文化、グローバル市民および文化的多様性と文化が持続可能な開発にもたらす貢献の理解などの教育を通じて、すべての学習者が持続可能な開発を推進するための知識とスキルを習得できるようにする。

ターゲット4.7と遠山郷フィールドスタディの関係性

ターゲット 4.7

2030年までに、持続可能な開発と持続可能なライフスタイル、人権、ジェンダー平等、平和と非暴力の文化、グローバル市民および文化的多様性と文化が持続可能な開発にもたらす貢献の理解などの教育を通じて、**すべての学習者が持続可能な開発を推進するための知識とスキルを習得できるようにする。**

○遠山郷フィールドスタディにおける学習者

地元高校生

- ・地域の魅力再発見
- ・コミュニケーション能力の向上

大学生

- ・他地域との比較
- ・専門的な視点での学び

地域

- ・価値の再認識
- ・新しい関係性の構築

私たちの学び（UIターングループの例）

Uターン移住者の西森さん・伊藤さん

- それぞれ本職をしながら、自然体験イベントの企画運営をする団体を設立
- 生まれ育った地域にいつまでも暮らしたい



Iターン移住者の水戸さん(ゲストハウス経営者)

- ゲストハウス経営の夢をかなえるために都会生活から遠山郷へIターン
- 地域の環境や雰囲気合っている場所のため、不便さは気にならない

私たちの学び（UIターングループの例）

これまでの中山間地域へのUIターンのイメージ

生活が不便そう・・・
地域行事が大変そう・・・



調査の
結果

UIターン(移住)に対する
イメージが変わった！

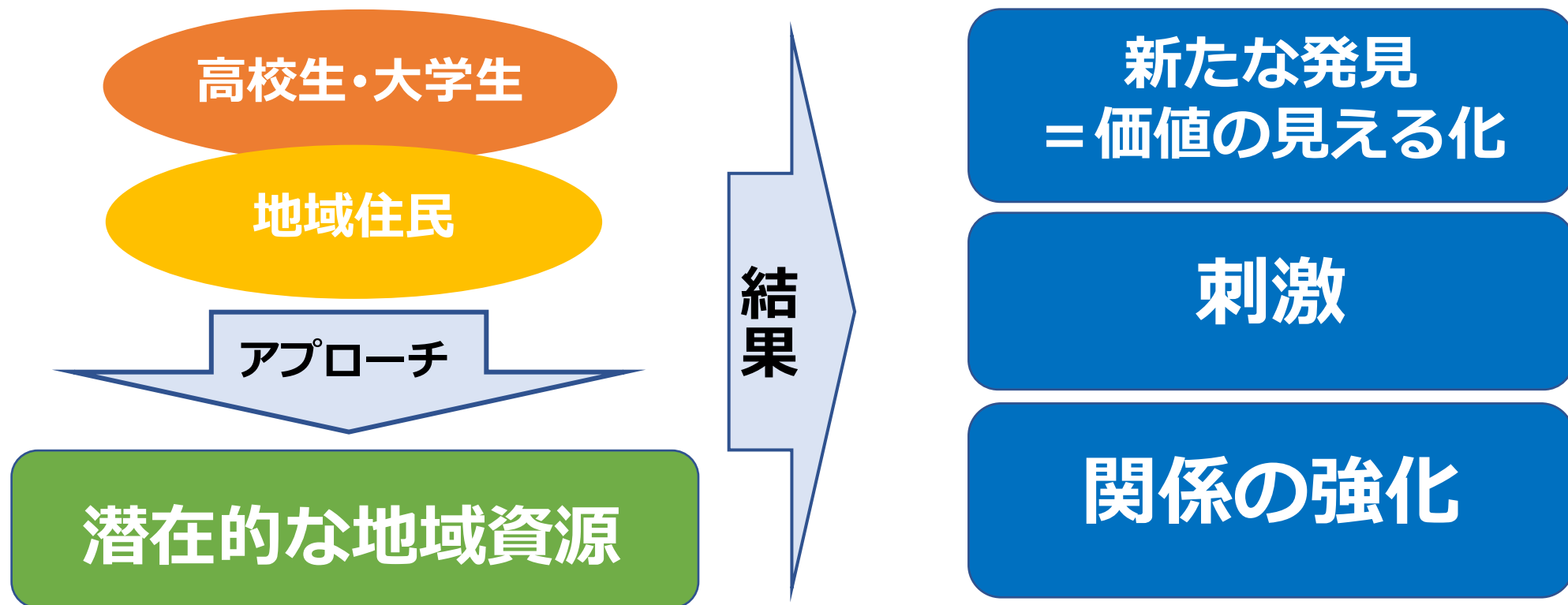
住みやすさの価値観は人それぞれ、やりたいことを実現できる場所に住む
地域の自然・文化を語り継ぐ地域行事で人とのつながりを実感できる

地域の学び

地域住民の声

「普段当たり前にあるものだから気づけないこと、身近にいる人に今さら聞けないことを知ることができた。そこから今でも大事なことや活かせること、これからできることを学生や生徒と一緒に考えていけると良い。」

遠山郷フィールドスタディ



まとめ

4 質の高い教育を
みんなに

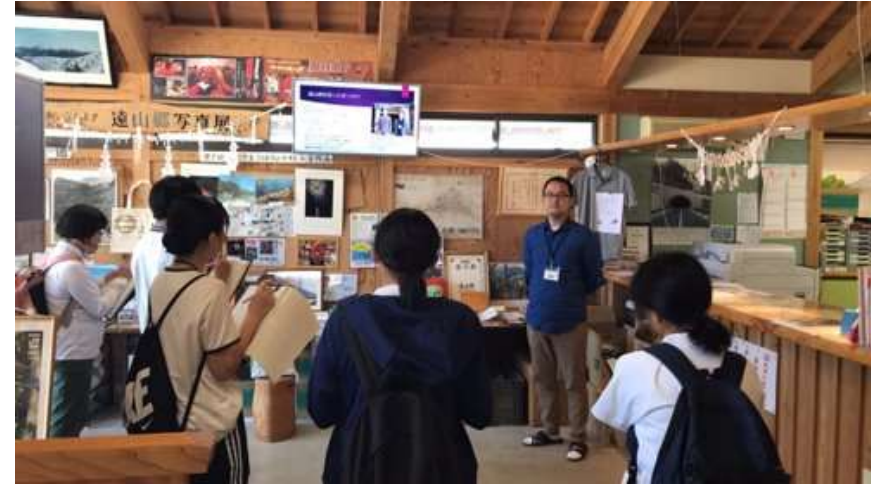


遠山郷フィールドスタディ

17 パートナシップで
目標を達成しよう



高校・大学・地域が連携して
課題解決に取り組む



3 すべての人に
健康と福祉を



地域を歩いて
調査する

8 働きがいも
経済成長も



移住促進への
取組み

11 住み続けられる
まちづくりを



これからの観光
を考える

12 つくる責任
つかう責任



地域資源を
無駄にしない

13 気候変動に
具体的な対策を



過去の災害に
ついて学ぶ

15 陸の豊かさも
守ろう



シカの食害から
環境破壊を学ぶ



ご清聴ありがとうございました